

認知症に関する活動

機関・団体名	公益社団法人 宮城県看護協会
活動内容	<p>《 29年度の取り組み 》</p> <p>【 普及啓発 】</p> <p>○市民公開講座 「認知症の予防とかかわり方について —認知症の方とのおつき合いのコツ—」 34名</p> <p>【 看護職への研修 】</p> <p>○一般研修 「認知症看護—パーソンセンタードケア—」 170人</p> <p>○看護職員認知症対応力向上研修 市内 3回開催（3日間で1クール） 192人 市外地域 3回開催（3日間で1クール） 172人</p> <p>《 30年度の取り組み 》</p> <p>【 普及啓発 】</p> <p>○まちの保健室などの健康相談の機会、訪問看護を提供する時など、</p> <p>【 看護職への研修 】</p> <p>○一般研修 「認知症における診断支援と多職種連携」 9月 パーソンセンタードケアとは</p> <p>○看護職員認知症対応力向上研修 市内 3回開催（3日間で1クール） 6月～8月 市外地域 3回開催（3日間で1クール） 9月～10月頃</p> <p>○訪問看護師人材確保・育成支援事業 「認知症スキルアップ」 1月 「認知症を地域で支えるには」 1月</p>
活動に関しての課題	<p>○様々な機会に、一般市民に対する啓発が必要。</p> <p>○地域や医療機関、介護施設等において、認知症の方との出会いの場面が多い看護職こそが、認知症の当事者の視点を重視したかかわりを学ぶ機会が必要。</p> <p>○様々な領域に働く看護職の横の連携、支部ごとのネットワークづくりに力を入れていく必要がある。</p>